

解答例

適性検査Ⅰ

1 100点

〔問題1〕 20点

うるしという素材をさわり続けることで、言葉にはならない
ア 真実の世界 を イ 具体的な形と色に置きかえる ことをめざす営み。

〔問題2〕 20点

黒板を使うことで、研究を推し進めることになるだけでなく、
ウ 過去の学者とつながったり、新しいアイデアや考え方につながったりできる から。

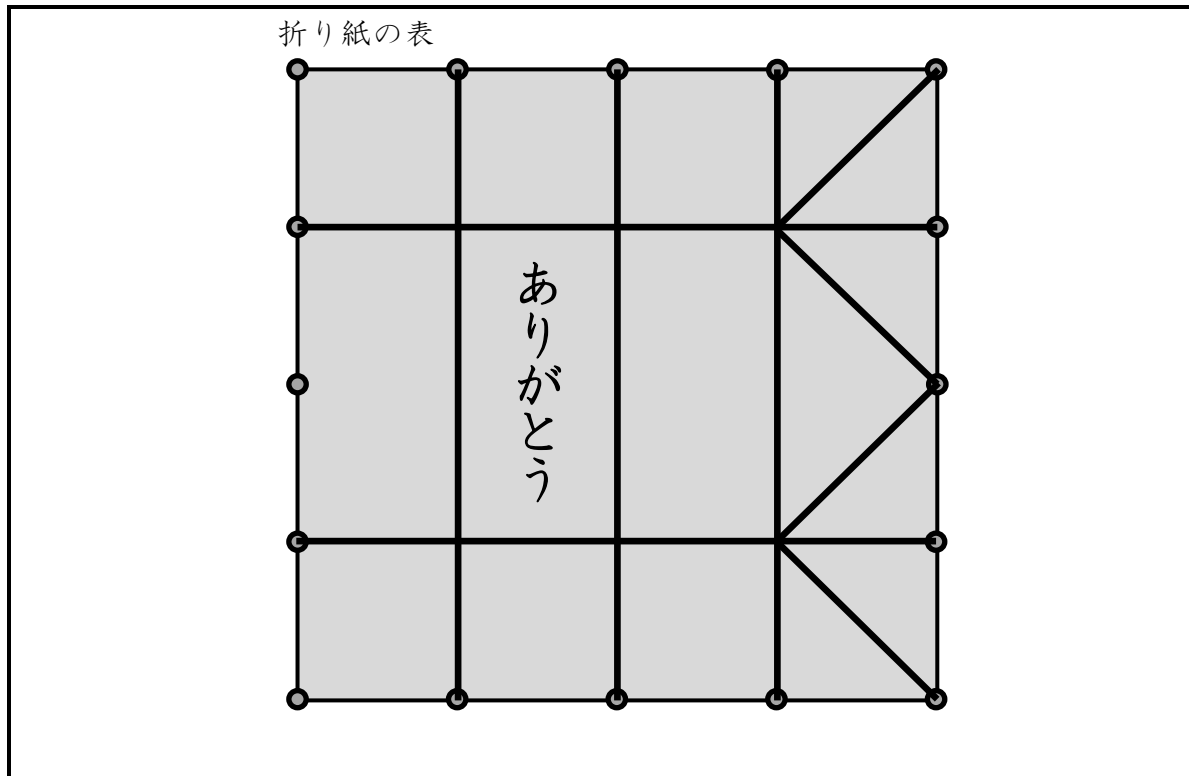
〔問題3〕 60点

(省略)

適性検査Ⅱ

1 30点

〔問題1〕 15点



〔問題2〕 15点

(5円こう貨が1枚^{まい}ではない理由)

お金の入ったぼ金箱の重さから空のぼ金箱の重さを引くと、お金だけの重さができる。

$552.64 - 452.14 = 100.5$ である。

5円こう貨だけが1まいあたりの重さの小数第二位の数字が5だが、お金だけの重さの小数第二位の数字は5ではないから。

こう貨	1円	5円	10円	50円	100円
枚数	1枚	4枚	1枚	2枚	15枚

合計の金額

1631

円

2 40点

〔問題1〕 10点

A国 ・ B国 ・ C国

2019年の外国人旅行者の消費総額に比べ、2024年は増加している。外国人旅行者の消費単価が8万円から11万円に増加しているとともに、外国人旅行者の人数も557万人から879万人に増加しているためである。

〔問題2〕 15点

〔原因〕消費単価は全国的に上位の中、消費総額が下位に位置するのは、新潟県をおとずれる外国人旅行者の数が少ないことが考えられる。

^{せいさく}政策X ・ 政策Y

〔方法〕消費総額を増やすために、日本の豊かな自然や独自の文化・歴史、食文化が体験できる農はくのせん伝・広告を強化し、外国人旅行者を増やす取り組みを行う。

〔問題3〕 15点

資料5

資料6

風し画のペリーはおそろしいそん在としてえがかれている。
それは、えど時代に大型船の建造が禁止されていたため、ペリーが乗ってきたような大型大ほうを積んだ船を見たことがなく、きょうふ心をいだいたためである。

3 30点

〔問題1〕 16点

〔ア〜クの中から三つ〕 (ア)(オ)(キ)

〔説明〕 アとオを比べると重い方が着地するまでの時間が短い、オとキを比べるとキの方が重いのに着地するまでの時間が同じであるから。

〔問題2〕 14点

種Aの方がおそい

種Bの方がおそい

どちらも同じ

〔説明〕 実験3でも実験4でも種をはなしてから100cmまでの落下する様子は同じなので、実験3と実験4の種をはなしてから着地するまでのきよりの差と時間の差をそれぞれ求めると、きよりの差は80cmで同じだが時間の差は種Bの方が長いから。

適性検査Ⅲ

1 50点

〔問題1〕 30点

	<p>すき間の面積</p> <p>20.9</p> <p>cm²</p>
<p>説明</p> <p>弁当箱2だん目の大きさは $10 \times 14 = 140$ (cm²)</p> <p>よって、弁当箱2だん目の大きさの15%は $140 \times 0.15 = 21$ (cm²)</p> <p>弁当箱に入れる具材の大きさはそれぞれ</p> <p>①は $(2 \times 2 \times 3.14) \times 2 = 25.12$ (cm²)</p> <p>③は $4 \times 2 + 2 \times 2 \times 3.14 = 20.56$ (cm²)</p> <p>④は $4 \times 2 + 2 \times 2 \div 2 = 10$ (cm²)</p> <p>⑤は $(2 \times 2 \times 3.14) \div 2 = 6.28$ (cm²)</p> <p>⑥は $1 \times 1 \times 3.14 = 3.14$ (cm²)</p> <p>⑦は $2 \times 6 \div 2 + 2 \times 2 = 10$ (cm²)</p> <p>⑧は $4 \times 2 = 8$ (cm²)</p> <p>肉じゃがは $6 \times 6 = 36$ (cm²)</p> <p>これらの和は</p> <p>$25.12 + 20.56 + 10 + 6.28 + 3.14 + 10 + 8 + 36 = 119.1$</p> <p>したがって、求めるすき間の面積は $140 - 119.1 = 20.9$ (cm²)</p> <p>これは21cm²より小さいから条件を満たす。</p>	

〔問題2〕 20点

スタート	①	②	③	④	集合
S	→ A	→ B	→ Y	→ C	→ S
観光スポット①	到着時刻 <small>とうちやくじこく</small> <u>9時 22分</u>	出発時刻 <u>10時 15分</u>			
観光スポット②	到着時刻 <u>10時 51分</u>	出発時刻 <u>11時 45分</u>			
観光スポット③	到着時刻 <u>11時 57分</u>	出発時刻 <u>13時 15分</u>			
観光スポット④	到着時刻 <u>13時 39分</u>	出発時刻 <u>14時 25分</u>			
集合場所	到着時刻	14時 37分			

2 50点

〔問題1〕 20点

分かったこと

- ・ 葉身の長さが長い葉ほど、きょ歯の数は多い。
- ・ 葉身の長さに20mm程度のちがいがあっても、きょ歯の数が同じ場合がある。

〔問題2〕 15点

葉の横はばが最大になる位置が、葉身のどの位置かを調べる。葉身の約2分の1の位置よりも葉へい側なら「たまご型」で、葉身の約2分の1の位置よりも先たん側なら「逆さたまご型」である。

〔問題3〕 15点

観点

葉の重さ

方法

2種類の葉を同じ面積になるように切って、

それぞれの重さを測定して比かくする。
